



平成22年1月14日

今後の学級編制及び教職員定数の改善について

この度、文部科学省においては、平成23年度以降の学級編制及び教職員定数の在り方について本格的な検討を行うこととし、関係団体の方々からご意見を伺う場を設けることといたしましたので、お知らせいたします。

1. 主な検討事項

- ・ 国の学級編制の標準の今後の在り方について
- ・ 新学習指導要領の円滑な実施など教育課題に対応した教職員定数の在り方について

2. 検討スケジュール

- ・ 2月中下旬に教育関係団体からヒアリングを行うほか、有識者ヒアリングなどを行いながら検討を進め、8月末の平成23年度概算要求までに検討結果をとりまとめる。

3. 教育関係団体からの意見聴取について

①日時（場所）：2月中下旬（場所は文部科学省内又は近隣会場を予定）

②文部科学省出席者（予定）：川端大臣、鈴木副大臣、高井大臣政務官

③意見聴取団体：別紙のとおり

④その他

- ・ 日時等については、決まり次第、別途お知らせいたします。
- ・ 意見聴取は公開で行います。

<お問い合わせ先>

初等中等教育局財務課

課長 高橋 道和（2026）

課長補佐 安井 順一郎（2006）

係長 浅原 寛子（2072）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2567（直通）

21文科初第456号

平成22年1月14日

全国都道府県教育委員長協議会

全国都道府県教育長協議会

御中

文部科学大臣政務官

高井 美穂



今後の学級編制及び教職員定数の改善に関する意見聴取に
ついて（依頼）

このたび、文部科学省では、今後の学級編制及び教職員定数の在り方を検討するため、学校教育の充実にご尽力いただいている関係団体の方々から、御意見を伺う場を設けることといたしました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ご出席の上、下記事項について意見発表をいただけますようお願い申し上げます。

なお、日程につきましては、2月中下旬で予定しておりますが、別途調整の上、ご連絡をさせていただきます。

記

○意見聴取事項

- ・ 国の学級編制の標準の今後の在り方について
- ・ 計画的な教職員定数の改善を行う場合の具体的要望事項について
- ・ その他

意見聴取団体

- 全国都道府県教育委員長協議会・全国都道府県教育長協議会
- 全国都市教育長協議会
- 指定都市教育委員・教育長協議会
- 中核市教育長会
- 全国市町村教育委員会連合会
- 全国町村教育長会
- 全国へき地教育研究連盟
- 全国連合小学校長会
- 全日本中学校長会
- 全国高等学校長協会
- 全国公立学校教頭会
- 全国高等学校教頭会
- 全国特別支援学校長会
- 日本教職員組合
- 全日本教職員連盟
- 全日本教職員組合
- 日本高等学校教職員組合
- 全国養護教諭連絡協議会
- 全国学校栄養士協議会
- 全国公立小中学校事務職員研究会